

**【表紙】**

**【提出書類】** 四半期報告書

**【根拠条文】** 金融商品取引法第24条の4の7第1項

**【提出先】** 近畿財務局長

**【提出日】** 平成25年10月15日

**【四半期会計期間】** 第42期第2四半期(自 平成25年6月1日 至 平成25年8月31日)

**【会社名】** 株式会社パル

**【英訳名】** P A L C O . , L T D .

**【代表者の役職氏名】** 代表取締役社長 井上 隆太

**【本店の所在の場所】** 大阪市中央区北浜三丁目5番29号

**【電話番号】** 06-6227-0308

**【事務連絡者氏名】** 常務執行役員管理本部長 宇都宮 幸雄

**【最寄りの連絡場所】** 大阪市中央区北浜三丁目5番29号

**【電話番号】** 06-6227-0308

**【事務連絡者氏名】** 常務執行役員管理本部長 宇都宮 幸雄

**【縦覧に供する場所】** 株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 第一部 【企業情報】

### 第1 【企業の概況】

#### 1 【主要な経営指標等の推移】

回次		第41期 第2四半期 連結累計期間	第42期 第2四半期 連結累計期間	第41期
会計期間		自 平成24年3月1日 至 平成24年8月31日	自 平成25年3月1日 至 平成25年8月31日	自 平成24年3月1日 至 平成25年2月28日
売上高	(百万円)	43,714	48,493	92,479
経常利益	(百万円)	3,340	2,766	7,542
四半期(当期)純利益	(百万円)	1,779	1,393	4,396
四半期包括利益又は包括利益	(百万円)	1,769	1,268	4,216
純資産額	(百万円)	30,316	31,744	31,624
総資産額	(百万円)	61,416	69,416	63,435
1株当たり四半期(当期)純利益金額	(円)	80.90	63.37	199.86
潜在株式調整後 1株当たり四半期(当期)純利益金額	(円)			
自己資本比率	(%)	43.2	42.7	46.3
営業活動によるキャッシュ・フロー	(百万円)	543	5,067	4,274
投資活動によるキャッシュ・フロー	(百万円)	311	669	169
財務活動によるキャッシュ・フロー	(百万円)	1,152	1,487	2,683
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	(百万円)	30,028	34,661	31,750

回次		第41期 第2四半期 連結会計期間	第42期 第2四半期 連結会計期間
会計期間		自 平成24年6月1日 至 平成24年8月31日	自 平成25年6月1日 至 平成25年8月31日
1株当たり四半期純利益金額	(円)	30.77	11.03

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。
3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
4. 平成25年3月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行いました。第41期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期(当期)純利益金額を算定しております。

## 2 【事業の内容】

当第2四半期連結累計期間において、当社グループ（当社及び当社の関係会社）において営まれている事業の内容に重要な変更はありません。

また、主要な関係会社についても異動はありません。

## 第2 【事業の状況】

### 1 【事業等のリスク】

当第2四半期連結累計期間において、新たに発生した事業等のリスクはありません。

また、前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」について重要な変更はありません。

### 2 【経営上の重要な契約等】

当第2四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等はありません。

### 3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期報告書提出日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

#### （1）業績の状況

当第2四半期連結累計期間（平成25年3月1日から平成25年8月31日まで）におけるわが国経済は、政府の成長戦略から大幅に金融が緩和された結果、株価が上昇し、また、為替が円安となったことにより輸出関連産業の業績が回復するなど、国内経済は緩やかに回復してきております。

このような事業環境のもと、当企業集団は業態の確立と出店の促進とを積極的に行うとともに、業態変更による既存店の活性化と不採算店舗の撤退とを推し進め、業容の拡大と経営効率の改善に努めてまいりました。

衣料事業におきましては、積極的なブランドプロモーションを展開するとともに、52週MDの精緻化に努め、機動的な商品投入によって店頭商品の鮮度を向上させるなどしたほか、出店を56店舗行うなどした結果、売上高は前年同期比8.2%増加の38,021百万円となりました。また、雑貨事業につきましても、知名度向上による旺盛な出店要請に呼応して18店舗出店するなどした結果、売上高は前年同期比22.6%増加の10,383百万円となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は前年同期比10.9%増加の48,493百万円となりました。

利益面につきましては、52週MDの精緻化による在庫コントロールを推し進めましたものの、主として円安によるコストアップ及び一部のブランドの不振により、売上高総利益率は前年比2.4ポイント減少し、54.9%となりました。営業利益は前年同期比567百万円減少の2,732百万円となり、経常利益は前年同期比573百万円減少の2,766百万円となりました。また、固定資産除却損等の特別損失277百万円を計上したことにより、税金等調整前四半期純利益は前年同期比686百万円減少の2,488百万円となり、四半期純利益は前年同期比385百万円減少の1,393百万円となりました。

## (2) 財政状態の分析

### (資産)

流動資産は、現金及び預金が2,877百万円、受取手形及び売掛金が1,246百万円、商品が590百万円それぞれ増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べて4,642百万円増加しました。

固定資産は、建物及び構築物が761百万円、差入保証金が344百万円それぞれ増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べて1,338百万円増加しました。

### (負債)

流動負債につきましては、未払法人税等が337百万円減少しましたが、支払手形及び買掛金が4,360百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べて5,999百万円増加しました。

固定負債は、その他(長期未払金)が368百万円増加しましたが、長期借入金737百万円減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べて138百万円減少しました。

### (純資産)

純資産は、利益剰余金の増加等により前連結会計年度末に比べて120百万円増加しました。

## (3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、営業活動により取得した資金が5,067百万円となる等により、前連結会計年度末に比べ2,911百万円増加し、34,661百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローは次のとおりであります。

### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

仕入債務の増加4,285百万円及び税金等調整前四半期純利益2,488百万円等により、営業活動の結果取得した資金は5,067百万円となりました。

### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

保証金の差入と返還による純支出が343百万円及び有形固定資産の取得による支出額が265百万円あったこと等により、投資活動により使用した資金は669百万円となりました。

### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

長期借入れによる収入が773百万円ありましたが、配当金の支払額が1,098百万円、割賦債務の返済による支出が771百万円あったこと等により、財務活動により使用した資金は1,487百万円となりました。

## (4) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第2四半期連結累計期間において、当社グループの事業上及び財務上の対処すべき課題に重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

## (5) 研究開発活動

該当事項はありません。

### 第3 【提出会社の状況】

#### 1 【株式等の状況】

##### (1) 【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	86,400,000
計	86,400,000

###### 【発行済株式】

種類	第2四半期会計期間 末現在発行数(株) (平成25年8月31日)	提出日現在 発行数(株) (平成25年10月15日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	23,136,000	23,136,000	東京証券取引所 (市場第一部)	単元株式数は100株であります。
計	23,136,000	23,136,000		

##### (2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

##### (4) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

##### (5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (千株)	発行済株式 総数残高 (千株)	資本金増減額 (百万円)	資本金残高 (百万円)	資本準備金 増減額 (百万円)	資本準備金 残高 (百万円)
平成25年6月1日～ 平成25年8月31日		23,136		3,181		3,379

(6) 【大株主の状況】

平成25年8月31日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 (株)	発行済株式総数に対する 所有株式数の割合(%)
株式会社スコッチ洋服店	大阪市中央区今橋4丁目1-3	7,035,460	30.40
井上隆太	大阪府豊中市	2,146,668	9.27
BBH FOR FIDELITY LOW-PRICED STOCK FUND	82 DEVONSHIRE ST BOSTON MASSACHUSETTS 02 109360582	1,600,000	6.91
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	東京都港区浜松町2丁目11-3	950,900	4.11
井上英代	大阪府吹田市	920,992	3.98
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	東京都中央区晴海1丁目8-11	693,300	2.99
株式会社三井住友銀行	東京都千代田区丸の内1丁目1-2	573,024	2.47
株式会社三菱東京UFJ銀行	東京都千代田区丸の内2丁目7-1	522,720	2.25
井上英隆	大阪府吹田市	517,036	2.23
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE FIDELITY FUNDS	50 BANK STREET CANARY WH ARF LONDON E14 SNT.UK	285,700	1.23
計		15,245,800	65.89

- (注) 1 上記のほか当社所有の自己株式1,139,730株(4.92%)があります。
- 2 フィデリティ投信株式会社及びその共同保有者から大量保有報告書の変更報告書の提出があり(報告義務発生日平成25年3月18日)、次のとおり株式を所有している旨報告を受けておりますが、当四半期末現在における当該法人名義の実質所有株式数の確認ができませんので、上記「大株主の状況」では考慮しておりません。

氏名又は名称	住所	所有株式数 (株)	発行済株式総数に対する 所有株式数の割合(%)
フィデリティ投信株式会社	東京都港区虎ノ門4丁目3-1 城山トラストタワー	800,100	3.46
エフエムアールエルエルシー(FMR LLC)	米国 02210 マサチューセッツ州ボストン、サマーストリート245	1,820,000	7.87
合計		2,620,100	11.32

(7) 【議決権の状況】

【発行済株式】

平成25年8月31日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式			
議決権制限株式(自己株式等)			
議決権制限株式(その他)			
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 1,139,700		
完全議決権株式(その他)	普通株式 21,899,500	218,995	
単元未満株式	普通株式 96,800		
発行済株式総数	23,136,000		
総株主の議決権		218,995	

- (注) 1. 「完全議決権株式(その他)」及び「単元未満株式」欄の普通株式には、証券保管振替機構名義の株式がそれぞれ900株(議決権9個)及び14株含まれています。
2. 「単元未満株式」の欄には、当社所有の自己株式30株が含まれております。

【自己株式等】

平成25年8月31日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
(自己保有株式) 株式会社パル	大阪市中央区北浜三丁目 5番29号	1,139,700		1,139,700	4.92
計		1,139,700		1,139,700	4.92

2 【役員の状況】

該当事項はありません。



## 第4 【経理の状況】

### 1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)に基づいて作成しております。

### 2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間(平成25年6月1日から平成25年8月31日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成25年3月1日から平成25年8月31日まで)に係る四半期連結財務諸表について、有限責任 あずさ監査法人より四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】  
(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	32,570	35,447
受取手形及び売掛金	3,997	5,243
商品	5,431	6,021
その他	1,118	1,052
貸倒引当金	5	11
流動資産合計	43,112	47,754
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,379	6,141
その他(純額)	1,812	2,007
有形固定資産合計	7,191	8,148
無形固定資産	72	68
投資その他の資産		
差入保証金	11,070	11,415
その他	2,120	2,155
貸倒引当金	131	125
投資その他の資産合計	13,059	13,445
固定資産合計	20,322	21,661
資産合計	63,435	69,416
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,886	15,246
短期借入金	726	797
1年内返済予定の長期借入金	1,738	2,992
未払法人税等	1,537	1,199
賞与引当金	828	888
引当金	298	113
その他	4,208	4,985
流動負債合計	20,224	26,224
固定負債		
長期借入金	6,650	5,913
引当金	686	712
資産除去債務	1,211	1,281
その他	3,037	3,540
固定負債合計	11,586	11,447
負債合計	31,811	37,671

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年8月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,181	3,181
資本剰余金	3,379	3,379
利益剰余金	23,760	24,054
自己株式	1,143	1,145
株主資本合計	29,177	29,470
その他の包括利益累計額		
其他有価証券評価差額金	149	153
繰延ヘッジ損益	42	32
為替換算調整勘定	1	3
その他の包括利益累計額合計	193	188
少数株主持分	2,253	2,085
純資産合計	31,624	31,744
負債純資産合計	63,435	69,416

## (2)【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

## 【四半期連結損益計算書】

## 【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)
売上高	43,714	48,493
売上原価	18,661	21,878
売上総利益	25,052	26,614
販売費及び一般管理費	21,753	23,882
営業利益	3,299	2,732
営業外収益		
受取利息	3	4
持分法による投資利益	7	-
負ののれん償却額	16	16
受取賃貸料	13	9
為替差益	3	47
その他	51	25
営業外収益合計	96	104
営業外費用		
支払利息	45	52
その他	10	17
営業外費用合計	55	69
経常利益	3,340	2,766
特別損失		
固定資産除却損	102	140
減損損失	59	137
投資有価証券評価損	3	-
特別損失合計	165	277
税金等調整前四半期純利益	3,175	2,488
法人税、住民税及び事業税	1,336	1,149
法人税等調整額	73	71
法人税等合計	1,410	1,221
少数株主損益調整前四半期純利益	1,764	1,267
少数株主損失( )	14	126
四半期純利益	1,779	1,393

【四半期連結包括利益計算書】  
【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,764	1,267
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	12	8
繰延ヘッジ損益	7	10
持分法適用会社に対する持分相当額	0	2
その他の包括利益合計	4	1
四半期包括利益	1,769	1,268
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,784	1,389
少数株主に係る四半期包括利益	14	121

## (3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	3,175	2,488
減価償却費	649	769
減損損失	59	137
負ののれん償却額	16	16
持分法による投資損益（は益）	7	12
貸倒引当金の増減額（は減少）	5	0
賞与引当金の増減額（は減少）	5	59
その他の引当金の増減額（は減少）	157	159
受取利息及び受取配当金	4	6
為替差損益（は益）	0	0
支払利息	45	52
固定資産除却損	102	140
売上債権の増減額（は増加）	601	1,246
たな卸資産の増減額（は増加）	888	589
仕入債務の増減額（は減少）	203	4,285
未払消費税等の増減額（は減少）	38	104
投資有価証券評価損益（は益）	3	-
その他	22	694
小計	2,547	6,517
利息及び配当金の受取額	3	5
利息の支払額	45	52
法人税等の支払額又は還付額（は支払）	1,962	1,402
営業活動によるキャッシュ・フロー	543	5,067
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	130	265
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	250	-
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	4	1
貸付けによる支出	30	30
貸付金の回収による収入	7	7
差入保証金の差入による支出	361	594
差入保証金の回収による収入	153	251
無形固定資産の取得による支出	17	4
子会社株式の追加取得による支出	-	15
保険積立金の解約による収入	963	-
その他	27	19
投資活動によるキャッシュ・フロー	311	669

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額（は減少）	90	70
長期借入れによる収入	685	773
長期借入金の返済による支出	322	256
ファイナンス・リース債務の返済による支出	128	172
割賦債務の返済による支出	765	771
配当金の支払額	659	1,098
少数株主への配当金の支払額	53	31
その他	-	1
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,152	1,487
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	0
現金及び現金同等物の増減額（は減少）	298	2,911
現金及び現金同等物の期首残高	30,326	31,750
現金及び現金同等物の四半期末残高	30,028	34,661

【会計方針の変更等】

当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年8月31日)
<p>(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)</p> <p>当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成25年3月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。</p> <p>これにより、従来の方法に比べて、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ9百万円増加しております。</p>

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年8月31日)
	<p>四半期連結会計期間末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理しております。</p> <p>なお、当第2四半期連結会計期間末日が金融機関の休日であったため、次の四半期連結会計期間末日満期手形が、四半期連結会計期間末残高に含まれておりません。</p>
	<p>支払手形 1,015百万円</p>

(四半期連結損益計算書関係)

前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年3月1日 至 平成24年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年8月31日)
<p>販売費及び一般管理費の主なもの</p> <p>給与手当・賞与 6,055百万円</p> <p>賞与引当金繰入額 845百万円</p> <p>賃借料 7,352百万円</p>	<p>販売費及び一般管理費の主なもの</p> <p>給与手当・賞与 6,759百万円</p> <p>賞与引当金繰入額 888百万円</p> <p>賃借料 8,109百万円</p>

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年3月1日 至 平成24年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年8月31日)
<p>現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係</p> <p>現金及び預金 30,879百万円</p> <p>預入期間が3か月超の定期預金 851百万円</p> <p>現金及び現金同等物 30,028百万円</p>	<p>現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係</p> <p>現金及び預金 35,447百万円</p> <p>預入期間が3か月超の定期預金 785百万円</p> <p>現金及び現金同等物 34,661百万円</p>



(株主資本等関係)

前第2四半期連結累計期間(自 平成24年3月1日 至 平成24年8月31日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年5月29日 定時株主総会	普通株式	659	60	平成24年2月29日	平成24年5月30日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの  
該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自 平成25年3月1日 至 平成25年8月31日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年5月29日 定時株主総会	普通株式	1,099	100	平成25年2月28日	平成25年5月30日	利益剰余金

- (注) 当社は、平成25年3月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っておりますが、上記配当金については、当該株式分割前の株式数を基準に配当を実施しております。

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの  
該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 平成24年3月1日 至 平成24年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	衣料事業	雑貨事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	35,154	8,471	43,626	87	43,714		43,714
セグメント間の内部売上高 又は振替高				75	75	75	
計	35,154	8,471	43,626	163	43,790	75	43,714
セグメント利益又は損失( )	2,423	876	3,300	0	3,300	0	3,299

- (注) 1. 「その他」に含まれる事業は、人材派遣業等であります。  
2. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去額 0百万円であります。  
3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「衣料事業」において47百万円、「雑貨事業」において11百万円それぞれ減損損失を計上しています。

当第2四半期連結累計期間(自 平成25年3月1日 至 平成25年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	衣料事業	雑貨事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	38,021	10,383	48,404	88	48,493		48,493
セグメント間の内部売上高 又は振替高				72	72	72	
計	38,021	10,383	48,404	161	48,565	72	48,493
セグメント利益又は損失( )	1,993	733	2,727	5	2,732	0	2,732

- (注) 1. 「その他」に含まれる事業は、人材派遣業等であります。  
2. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去額 0百万円であります。  
3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「衣料事業」において135百万円、「雑貨事業」において1百万円それぞれ減損損失を計上していません。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)
1株当たり四半期純利益金額	80円90銭	63円37銭
(算定上の基礎)		
四半期連結損益計算書上の四半期純利益(百万円)	1,779	1,393
普通株式に係る四半期純利益(百万円)	1,779	1,393
普通株式の期中平均株式数(株)	21,996,812	21,996,445

- (注) 1 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。  
2 当社は、平成25年3月1日付けで普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。そのため、1株当たり四半期純利益金額は、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2 【その他】

該当事項はありません。

## 第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成25年10月11日

株式会社パル  
取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 渡 沼 照 夫 印

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 羽 津 隆 弘 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社パルの平成25年3月1日から平成26年2月28日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間(平成25年6月1日から平成25年8月31日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成25年3月1日から平成25年8月31日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

### 四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

### 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社パル及び連結子会社の平成25年8月31日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。  
以上

(注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。